



# 2026年5月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH  
東京税関羽田税関支署

## 羽田空港貨物取扱量

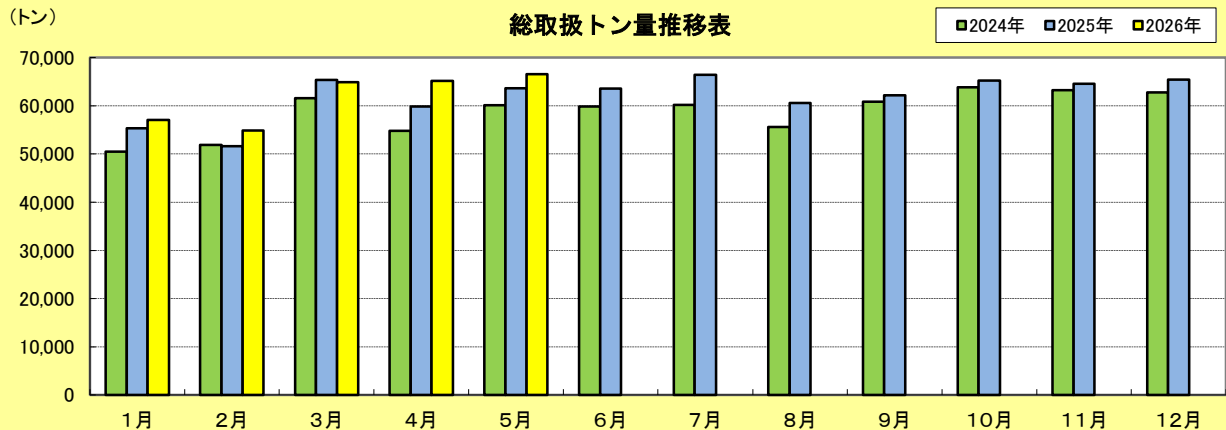
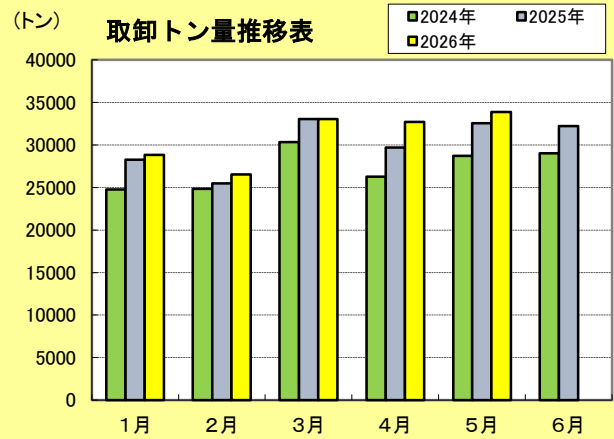
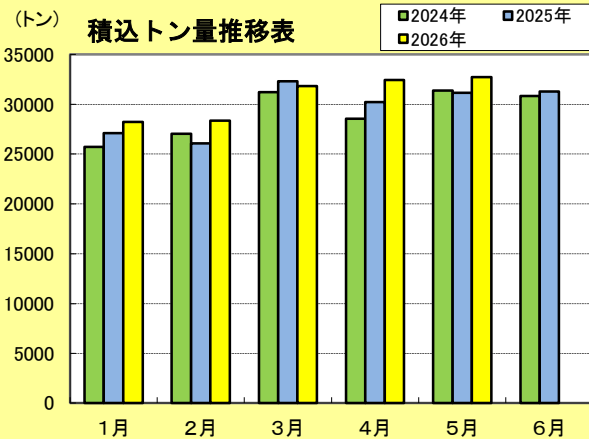
### 総取扱量及び取卸量が過去最大

#### 概要

2026年5月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	66,561トン	(対前年同月比)	4.5%増
積込量	32,715トン	(同)	5.0%増
取卸量	33,846トン	(同)	4.1%増

となり、対前年同月比でみると、総取扱量は2ヵ月連続でプラス、積込量は2ヵ月連続でプラス、取卸量は42ヵ月連続でプラスとなり、総取扱量及び取卸量は過去最大となった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。  
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



## 地域別通関動向

### ● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田通関 2,620トン（対前年同月比 27.4%増、シェア 19.1%）

その他地域通関 11,104トン（同 1.4%増、同 80.9%）

となり、対前年同月比で見ると、羽田通関は21ヵ月連続でプラス、その他地域通関は2ヵ月連続でプラスとなった。

### ● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田通関 10,590トン（対前年同月比 8.3%増、シェア 60.9%）

その他地域通関 6,800トン（同 1.4%減、同 39.1%）

となり、対前年同月比で見ると、羽田通関は2ヵ月連続でプラス、その他地域通関は2ヵ月ぶりのマイナスとなった。



## 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 18,991トン（対前年同月比 4.7%増）

取卸量 16,456トン（同 3.9%増）

となり、対前年同月比で見ると、積込量は2ヵ月連続でプラス、取卸量は14ヵ月連続でプラスとなった。



## 生鮮・ドライ取卸貨物動向

羽田空港で輸入された貨物（羽田通関分）を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,604トン（対前年同月比 4.0%増、シェア 15.1%）

ドライ貨物 8,986トン（同 9.1%増、同 84.9%）

となった。

生鮮貨物の内訳は、果物50.4%（対前年同月比10.9%増）、水産物23.4%（同22.7%増）、野菜等13.3%（同20.1%減）、植物（切花等）5.7%（同15.9%減）等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2026年5月			2025年5月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	10,590	108.3%	100.0%	9,780	123.2%	100.0%
生鮮	1,604	104.0%	15.1%	1,543	106.0%	15.8%
ドライ	8,986	109.1%	84.9%	8,237	127.1%	84.2%